差出人: 九州農林水産物等輸出促進ネットワーク <yushutu_sokusin-kyushu@maff.go.jp>
送信日時: 2026年10月30日金曜日 16:17
件名: 九州農政局 農林水産物･食品等輸出関連情報メールマガジンNo.26（2026.10.30）

◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

九州農政局 農林水産物・食品等輸出関連情報メールマガジン2026.10.30

◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

本メールマガジンは九州地域の輸出に関連した情報発信とネットワークづくりを支援するために配信しています。

〈No.26インデックス〉

▸【1】【ご案内】新市場開拓用米確保に向けた生産者と輸出事業者のマッチング商談会
▸【2】【ご案内】海外展開セミナー「ハラール市場の多様性を知る」（オンライン:11/17）
▸【3】【ご案内】JAS品を輸出したい方へ！はじめてのJAS ～輸出編～
▸【4】【参加事業者募集】ニューヨーク向け冷蔵混載輸送実証事業　第２回（11月13日予約締切）（12月１日出航予定）

【1】【ご案内】新市場開拓用米確保に向けた生産者と輸出事業者のマッチング商談会

一般社団法人　全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会よりマッチング商談会のご案内です。

新市場開拓用米の生産や新たな取組を検討している生産者と、新市場開拓用米の輸出拡大を目指す輸出事業者をつなぐ商談会です。
参加者双方の希望条件を事前にヒアリングし、事務局が条件に合う相手とのマッチングをサポート。商談会当日だけでなく、商談後も必要に応じて追加マッチングなどを行い、成約に向けてサポートします。

■対象者：令和９年産以降に生産される新市場開拓用米を取り扱う生産者
■開催情報

○仙台会場	日程	：2026年12月８日（火）13:00～17:00
	対象エリア	：東北（青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島）
	会場	：ホテルJALシティ仙台
○東京会場	日程	：2026年12月11日（金）13:00～17:00
	対象エリア	：関東（茨城、栃木、千葉、埼玉、東京）
	会場	：主婦プラザエフ
○新潟会場	日程	：2026年12月17日（木）13:00～17:00
	対象エリア	：北陸（新潟、富山、石川、福井）
	会場	：ホテルグローバルビュー新潟
○オンライン	日程	：2027年１月12日（火）13:00～17:00
	対象エリア	：全国

■詳細・お申込みはこちら（各開催日の１カ月前までにお申し込みください）
https://www.rice-export.jp/

■お問合わせ先
新市場開拓用米確保に向けた生産者と輸出事業者のマッチング商談会事務局
株式会社グレイン・エス・ピー
担当：末田、村田
TEL：03-3816-0655
Mail：rice-maching@grainsp.co.jp

【2】【ご案内】海外展開セミナー「ハラール市場の多様性を知る」（オンライン:11/17）

この度、九州経済産業局では海外展開や販路の多角化を目指す企業の皆様を対象に、海外展開セミナー「ハラール市場の多様性を知る」を開催します。

本セミナーでは、ハラール市場の可能性だけでなく、認証取得に伴うメリットや課題、実務におけるポイントまで、事例とともに解説します。

ハラール市場への参入や海外販路開拓に関心のある皆様におかれましては、ご参加をご検討ください。

＼このような方におすすめ／
・東南アジアなどのハラール市場に関心がある方
・ハラール認証取得のメリットや課題を知りたい方
・自社にハラール対応が必要か判断したい方

＼開催概要／
【日　　時】2026年（令和8年）11月17日（火）14：00～16：30
【開催形式】オンライン：Microsoft Teamsウェビナー
【定　　員】100社程度
【対　　象】ハラール市場への海外展開に関心のある企業、行政機関、支援機関 等
【参 加 費】無料

【プログラム】
14：00　　開会
14：05～14：45　①総論「企業の経営戦略の中でのハラール認証、取得の要否を見極める判断ポイント」
14：55～15：25　②実務編「食品輸出におけるハラール対応の実務ポイント」
15：25～15：55　③事例紹介「日本の伝統食を世界へ！マルキン食品に学ぶハラール市場開拓と海外展開への挑戦」
15：55～16：10　④知的財産「INPIT-KYUSHU 支援メニュー紹介」
16：10～16：30　質疑応答・閉会

【詳細】以下リンクよりご覧ください。
https://www.kyushu.meti.go.jp/event/2610/261021_2.html

【お申込み】以下のURLより参加登録をお願いします。
https://forms.cloud.microsoft/r/t2SNGSyEdw
※開催日の前日までに、ご登録いただいたメールアドレス宛に参加用URL等の詳細をお送りします。
※個人情報の取扱いについては、リンク先に記載しておりますのでご確認ください。

【申込締切】2026年11月16日（月）17：00まで

【問 合 せ】
＜本セミナーの申込、参加方法および当日運営に関するお問合せ＞
令和8年度知財経営支援ネットワーク構築実証事業事務局（株式会社タナベコンサルティング）
担当：吉山、小林、深田
電話：092-434-0400
E-MAIL：kyushu_chizai_network@tanabeconsulting.co.jp

＜本事業および関連施策全般に関するお問合せ＞
九州経済産業局 国際部 海外展開支援室
担当：浅野、山下
電話：092-482-5497
E-MAIL：bzl-kyushu-kaigaitenkai@meti.go.jp

【3】【ご案内】JAS品を輸出したい方へ！はじめてのJAS ～輸出編～

一般社団法人日本農林規格協会（JAS協会）からセミナーのご案内です。

JAS制度を利用した有機食品の輸出を中心に初心者の疑問に経験豊富な講師がお応えします！
JAS制度のしくみから有機JAS認証取得、有機制度の同等性を使用した輸出まで、事例を交えてJASが初めての方にもわかりやすく説明します。

■講演内容
・JAS制度のしくみと有機JASを中心とした輸出事例紹介（60分）
・有機JAS認証取得のながれと同等性を使用した輸出について（60分）
※参加費は無料ですが事前登録が必要です。

対象（定員）：有機品の輸出に関心のある事業者・個人、業界団体等（定員200名）
日時：11月27日（金）14：00～16：00（※11月20日（金）まで受講者を募集しています。）
参加方法：オンライン（Microsoft Teamsを使用）

お申込み及びセミナーの詳細は下記JAS協会のHPをご参照ください。
https://www.jasnet.or.jp/custom314.html

■お問合せ先
一般社団法人日本農林規格協会(JAS協会)
担当者:JAS協会　横田、二口、田畑
代表: 03-3249-7120

【4】【参加事業者募集】ニューヨーク向け冷蔵混載輸送実証事業　第２回（11月13日予約締切）（12月１日出航予定）

国税庁では、日本産酒類の更なる輸出拡大に向けた物流面での課題解決を目的として、ニューヨーク向け「冷蔵混載輸送」の実証調査事業を実施しています。
今般、第2回目の試験輸送に参加いただける事業者様（荷主）を募集します（有償）。

【スケジュール（全４回）】
第１回　募集終了
第２回　12月１日(火)日本（神奈川県横浜市）出航予定
　　予約期限（11月13日(金)）搬入期限（11月20日(金)）
第３回　12月後半日本出航予定　（11月中旬更新予定）
第４回　１月後半日本出航予定　（12月中旬更新予定）
※本実証事業では、日本産酒類に加え、温度管理を要する飲食料品等の輸送についてもご相談いただけます（条件あり）。

【施策概要】
本事業では、ニューヨーク都市圏向けに冷蔵コンテナを活用した混載輸送を実施し、日本産酒類の輸出における物流課題や需要等を調査します。
中・高価格帯の日本酒については、温度管理が重要であり、冷蔵混載輸送が有効な輸送手段となる一方、その航路は限られています。今回の実証調査では、ニューヨークまでの冷蔵混載輸送を行い、ニューヨーク市場への販路拡大や混載事業者の採算可能性について検証します。

【対象者】
・米国・ニューヨーク向けに酒類等の飲食料品の輸出を行っている、又は輸出を検討している事業者。
・小ロットでの輸送や冷蔵輸送に関心のある事業者。
・輸送貨物がFDAによる認証済みであること（動植物検疫の対象外）。

【輸送費】
輸送費（国内・海外）、関税その他関連費用は参加事業者のご負担となります。料金等は貨物量や条件によって異なりますので、詳細は申込み・問合せ窓口までお問い合わせください。

【国税庁ウェブサイト・チラシ】
酒類業の振興に関する主な募集情報｜国税庁
0026008-146.pdf

【申込み・問合せ窓口】
受託事業者（セイノーロジックス株式会社）内
slxusa@logix.co.jp
アメリカ向けひんやり混載サービス｜キャンペーン｜セイノーロジックス株式会社
https://www.logix.co.jp/campaign/020

■■■